

ゼロカーボンシティの推進事業

- ・2050年までに二酸化炭素などの温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現のため、太陽光発電や風力発電など、地域特性に応じた再生可能エネルギーや省エネ設備の導入を促進する。
- ・銚子電力や再エネ発電事業者などと連携し、市外に流出する電力を地域内で消費する再生可能エネルギーの地産地消システムを構築し、地域内での資金循環による地域活性化や電力事業における利益の地域還元などを目指す。
- ・令和8年には、環境省の脱炭素先行地域に選定され、風況に恵まれた地域特性を背景に、大型陸上風力発電所を地域裨益型で導入し、水産エリアに再エネ電力を供給するとともに再エネ・省エネ設備の導入を促進する。水産業の電力コスト安定化と脱炭素化を同時に実現することで、水産業の持続可能性と地域経済の強化を目指す。

※本プロジェクトへのご寄附は、単なる資金支援に留まらず、再生可能エネルギーの地産地消モデルを推進する銚子市のパートナーとなることで、貴社のESG経営やSDGs推進への貢献として広くPRしていただけます。



2050年の銚子市のイメージ図



陸上風車34基、洋上1基の風車があり、今後も洋上風力発電の拡大が予定されています。

【連絡先】

銚子市役所 企画課再エネ推進室

電話番号：0479-24-8912

メールアドレス：yojo@city.choshi.lg.jp



7

エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



11

住み続けられる
まちづくりを



13

気候変動に
具体的な対策を

